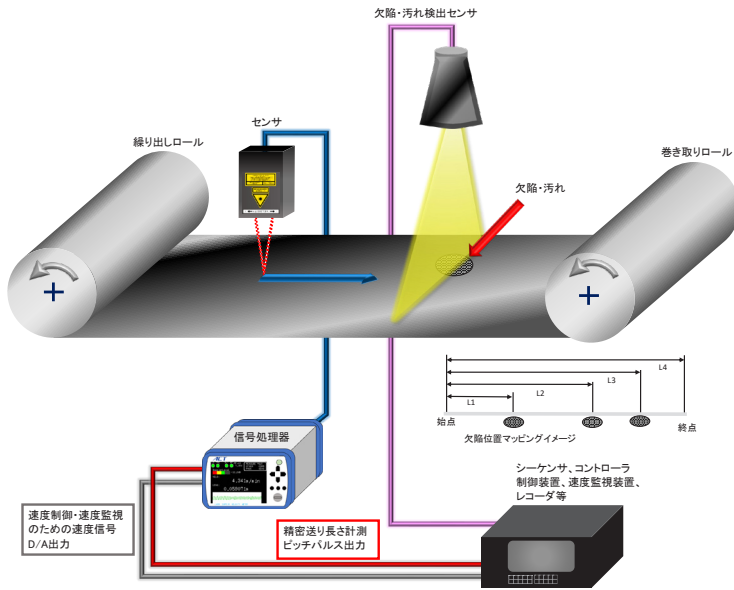





3 シート材不具合位置のマッピング



-  [MODEL2541【カタログ P37】](#)
-  [MODEL2531A【カタログ P42】](#)
-  [MODEL2001【カタログ P44】](#)

設備組み込みに適した非接触式エンコーダとしての使用例を示します。

このアプリケーションでは高速の巻き取り工程で、シート材の欠陥や汚れといった不具合位置のマッピング例を示しています。

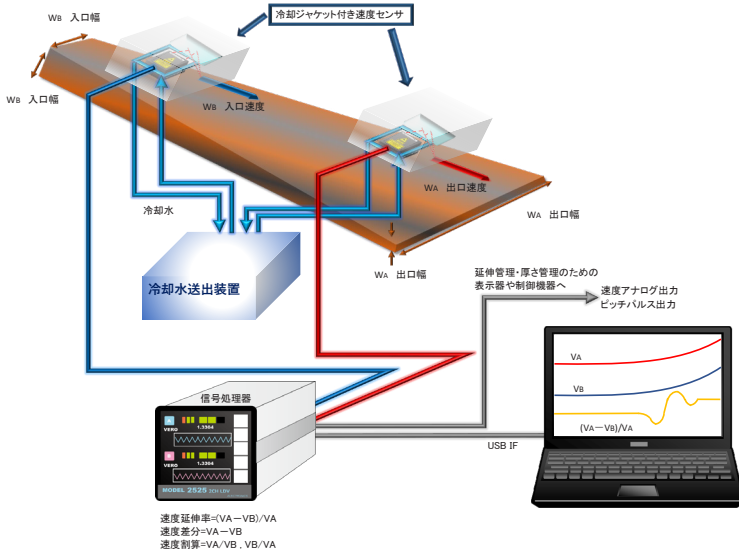
生産工程では仕上がったロールに添付するデータとして、このマッピングを活用できます。

本器は光学的な非接触測定なので、各種シートや紙、そしてフィルムのような表面が傷つきやすいものに対しても心配なく使用できます。また従来の機械式ロータリエンコーダのようなスリップが生じず、正確な送り量を監視できます。




ピッチパルス (A 相, B 相) はオープン・コレクタとライン・ドライバの両方を選択でき、最小 10 μm まで任意に設定可能です。

さらに本装置は速度に比例した電圧の高精度速度出力 (D/A) を持つため、制御にも使用することができます。

4 フィルム延伸装置への応用例・高温環境下



速度延伸率=(VA-VB)/VA
速度差分=VA-VB
速度割算=VA/VB・VB/VA

-  [MODEL2541【カタログ P37】](#)
-  [MODEL2525【カタログ P41】](#)
-  [MODEL2531A【カタログ P42】](#)

フィルムの二軸延伸工程などの高温環境下で MODEL 2525 を使用したアプリケーションを示します。センサは冷却ジャケットを装着し、外部に準備されたチラーから冷却水を供給します。

本装置は2チャンネル同時計測を非接触で行えるという特長を生かし、延伸の開始地点と終了地点のダイナミックな速度変化を監視することができます。

MODEL 2525 はタッチパネル付き液晶表示でリアルタイムの波形観測ができるほか、PC を接続すれば専用のアプリケーションソフトを使用できます。

またセーブされたデータはエクセルでも展開できます。さらにピッチパルス出力や速度のアナログ出力も用意されているので、そのまま制御にも使用できます。

高温環境下で使用するための冷却ジャケットを装着することで、乾燥炉やアニール炉などの中の速度測定が可能となります。